

ギニア月報(2018年12月)

主な出来事

【内政】

- 11日、シディア・トゥーレ大統領上級顧問(共和勢力同盟(Union des Forces Républicaines : UFR)党首)が辞任。

【外政】

- 22日、コンデ大統領は、アブジャ(ナイジェリア)を訪問し、第54回西アフリカ諸国経済共同体(ECOWAS)通常首脳会議に出席。

【経済(経済協力含む)】

- 8日から24日にかけて、コンデ大統領は、クルサ県、ケルアネ県、キシドゥグ県、ロラ県、ベイラ県、ラベ県、フォレカリア県を訪問し、各地で道路整備計画の起工式に出席。
- 10日、迫久展駐ギニア日本大使とジェネ・ケイタ協力・アフリカ統合大臣は、無償資金協力「国道三号線スンバ橋架け替え計画(詳細設計)」(供与限度額5,700万円)に関する書簡の署名・交換を実施。
- 18日、コンデ大統領はウィーン(オーストリア)を訪問し、アフリカ・欧州ハイレベルフォーラムに出席。また、キュルティス投資・官民連携担当大臣と欧州投資銀行との間で行われた、国境を越えた電力化計画(ギニア及びマリに対して1,300万ユーロ支援)に係る協定署名式に立ち会った。
- 21日、IMFはプレスリリースを発出し、IMF理事会がギニアに対する拡大クレジット・ファシリティ(ESF)に係る第2回レビューを了し、追加融資23.9百万米ドル(累計71.6百万米ドル)を承認した旨発表。

1 内政

- ・ 11日、シディア・トゥーレ大統領上級顧問(共和勢力同盟(Union des Forces Républicaines : UFR)党首)が辞任。

2 外政

- ・ 20日、国連西アフリカ・サヘル地域事務所(UNOWAS)は、チャンバス(Mohammed Ibn Chambas)西アフリカ・サヘル地域担当国連事務総長特別代表(SRSG)兼UNOWAS代表による3日間のコナクリ市訪問につきプレスリリースを発出。チャンバスSRSGは、コンデ大統領のほか、閣僚、国民議会議長、議員会派代表、野党第一党党首、政党指導者、市民社会代表、ギニア弁護士会、駐ギニア国連カントリー・チーム、技術的・財政的パートナーらと会談。全ての政治アクターが、特に2019年に予定されている国政選挙に向けて、ギニアの平和と安定を守るために取組を強化する必要性を強調した。
- ・ 22日、コンデ大統領は、アブジャ(ナイジェリア)を訪問し、第54回西アフリカ諸国経済共同体(ECOWAS)通常首脳会議に出席。

3 経済(経済協力含む)

- ・ 8日, コンデ大統領は, クルサ県(高地ギニア地方)を訪問し, クルサ=ダボラ間の国道一号線整備計画及びクルサ市内道路整備計画(総延長166km, 工期30か月。イスラム開発銀行支援)の起工式に出席。
- ・ 9日, コンデ大統領は, カンカン=マンディアナ間道路整備計画サイト(3橋梁を含む総延長83km。高地ギニア地方)を訪問。
- ・ 10日, コンデ大統領は, ケルアネ県(高地ギニア)を訪問し, ケルアネ市内道路整備計画(総延長5km, 工期12か月)及びミロ川橋梁改修計画(工期18か月)の起工式に出席。
- ・ 10日, 迫久展駐ギニア日本大使とジェネ・ケイタ協力・アフリカ統合大臣は, 無償資金協力「国道三号線スンバ橋架け替え計画(詳細設計)」(供与限度額5,700万円)に関する書簡の署名・交換を実施。
- ・ 12日から14日にかけて, ケイタ協力・アフリカ統合大臣は, ブリュッセル(ベルギー)を訪問。EUとACP諸国(アフリカ・カリブ海・太平洋諸国)間の閣僚理事会に出席したほか, ベルギー政府との間で, コナクリ=キンディア=マム=間道路整備計画に係る総額4,500万ユーロの協定に署名。
- ・ 15日, コンデ大統領は, キシドゥグ県(森林ギニア地方)を訪問し, キシドゥグ=ゲケドゥ間の国道二号線整備計画(総延長18kmで工期24か月)の起工式に出席。
- ・ 16日, コンデ大統領は, ロラ県及びベイラ県(森林ギニア地方)を訪問し, 各県における道路整備計画の起工式に出席。ロラ県道路整備計画は総延長12kmで工期12か月, ベイラ県道路整備計画は総延長12.6kmで工期18か月。いずれもギニア政府予算で実施予定。
- ・ 18日, コンデ大統領はウィーン(オーストリア)を訪問し, アフリカ・欧州ハイレベルフォーラムに出席。また, キュルティス投資・官民連携担当大臣と欧州投資銀行との間で行われた, 国境を越えた電力化計画(ギニア及びマリに対して1,300万ユーロ支援)に係る協定署名式に立ち会った。
- ・ 20日, コンデ大統領は, ラベ県(中部ギニア地方)を訪問し, ラベ市内道路(総延長15km)及び隣県ピタ県のダラバ市内道路(総延長13km)整備計画の起工式に出席。
- ・ 21日, IMFはプレスリリースを発出し, IMF理事会がギニアに対する拡大クレジット・ファシリティー(ECF)に係る第2回レビューを了し, 追加融資23.9百万米ドル(累計71.6百万米ドル)を承認した旨発表。
- ・ 24日, コンデ大統領は, フォレカリア県を訪問し, コヤ市とフォレカリア市, ファモレヤ市(シエラレオネとの国境入口に位置)を結ぶ道路(総延長75km)の整備計画起工式に出席。本計画はアフリカ開発銀行等の融資(7,800万ユーロ)を受けて, 2年間の工期で実施される予定。

(了)